

この一年の活動で印象に残ったことが3点あります。いずれも御堂地域の活用に関連した事柄です。今後の祢津地域の活性化には、この地域が重要な位置を占めると思います。

①「ネッツの会」による烏帽子登山道の整備

スカイラン(テストラン)を「ネッツの会」が推進した烏帽子登山道の復活事業には、若い人の力強い行動力の素晴らしさを感じました。今後の祢津地域の活性化には、このパワーが必要になってくることでしょう。整備された登山道で行われた烏帽子岳スカイランには、御姫尊や

御堂のブドウ畑がコースに入っており、地域の魅力を発信する良い場になると思います。

地域づくりの会としては、後援という形での応援で、人的援助は充分には出来ませんでした。しかし、スカイラン(テストラン)に合わせた秋祭りでは「祢津せんべい」焼きで参加しました。今年度はもっと積極的に援助できたらと思っています。

② 御堂地域活用構想推進協議会が発足

御堂地域活用構想推進では、2年前から4名が準備会に関わっており、昨年11月に設立された協議会では、会

長、理事3名、監事1名を会から出しております。御堂のほ場は、昨年完了の1期工区に続き2期工区の整備も済み、今春、苗の植え付けが行われます。2〜3年後には収穫できるようになります。今後の祢津地域の活性化には御堂地域のブドウ畑、ワイナリーは欠かせないものとなります。併せて、ここを起点としたフットパス(遊歩道)も構想の中にあります。これらの整備にも関わっていきたくと考えております。

③「祢津里山樹木・草花ガイドブック」が完成

祢津里山の樹木・草花ガイドブックは、前回作成した「祢

一年の活動を振り返って

祢津地域づくりの会 会長 別府英宣

祢津地域づくりの会

No.15
—発行—
祢津地域づくりの会
事務局
東御市祢津917-4
祢津公民館内
TEL・FAX:62-0251
—印刷—
あさま印刷



津ガイドブック」と合わせて利用できるようにと考えました。たくさん植物を載せたかったのですが、予算、ページの制限もあり、代表的なものにせざるを得ませんでした。史跡、文化財めぐり、

目にする樹木・草花も楽しんでいただくことができると思います。また、御堂地域を中心としたフットパスを歩く時にも活用して頂きたいと思っています。

「祢津里山 樹木・草花ガイドブック」完成

祢津地域づくりの会では今年度、「祢津里山 樹木・草花ガイドブック」を作成しました。

里山の道を歩きながら、目にすることの出来る植物を中心に祢津に縁の深い約160種類の樹木・草花が選ばれています。前回作成の「祢津地域の歴史史跡をめぐる祢津ガイドブック」と今回のガイドブックで史跡を巡り、郷土の歴史や豊かな自然に触れ、今まで以上にこの地のよさを知ってほしいと願っています。



編集後記

祢津地域づくりの会の活動を皆様にお伝えするため、ここに会報15号を発行することができました。また、祢津公民館ホールには各活動の内容等を掲示しています。行事に参加したことがない皆さん、参加してみませんか。お待ちしております。(事務局 菊地)

柵津地区健康ウォーキング

生活福祉部会 部長 榎原みち代

七月に「池の平で高山植物を愛でながらの健康ウォーキング」と十一月に「西宮の史跡を巡りながらの健康



ウォーキング」を開催しました。三方ヶ峰では、とても珍しい白いコマクサをはじめ、たくさんさんの夏の高山植物の観察が出来ました。

西宮ではカヤの木や御姫尊巨石のたたずまいに感動しました。また、新しくできた御堂のワイン畑の眼下に広がる景色を見ながら、ここに新たな柵津の歴史が刻ま

れていくのだと感じました。どちらも天候に恵まれ、それぞれ大勢の方の参加を頂き開催できました。来年は皆様ぜひ一緒に歩きましょう。

「柵津地区の健康的な暮らし」の学習会

生活福祉部会 副部長 後藤千代子

1月27日(月) 身体教育医学研究所 岡田真平所長、市立みまき温泉診療所 齊藤文護医師、市健康保健課の協力により、柵津地区保健補導委員会共催で学習会を開催しました。

岡田先生からは過去5年間の各種検診等のデータから、柵津地区は血糖に要注意の人が多く中性脂肪が男女とも右肩上がりの傾向にある。一方で、血圧とLDLは望ましい傾向を維持しているとの事でした。その後、気軽にできるストレッチやスロージョギン

グで体をほぐしました。血液内科専門医でもある齊藤先生からは、動脈硬化を悪化させる因子は高血圧・高脂血症・喫煙・肥満・糖尿病だと指摘があり、質疑応答では、丁寧に対応して頂きました。健康寿命を伸ばすには健康診断を受け、健康的に食べる事が重要課題になります。ちよつとずくを出してみましょう。



SA農産物販売事業

産業経済部会 部長 宮下清行

産業経済部会では、恒例の販売事業としてサービステリアでの東御市産農産物販売事業を10月5日から11月4日まで10日間に渡り実施いたしました。今年も出品の種類も増え上々の滑り出しでしたが、台風19号により10月13日(土)は販売中止となりました。

メインはりんごですが、朝採りのレタス、ブロッコリー、白菜など新鮮な野菜を用意し対応した結果、当初大幅に前年の売り上げを下回ると予想しましたが、生産者はじめ、販売員皆様のご努力により9日間の販売でまずまずの売り上げでした。関係者全員に感謝申し上げます。

その日は、高速道も確氷峠で止まり、旅行客も激減し観光バスが1日数台と寂しい状況に置かれました。その後高速道も全線開通しようやく秋の旅行シーズンになりました。そんな中、毎年楽しみにしている常連客や、災害果があれば購入したいと申し出る親切なお客さんも現れ、出来るだけ多くの農産物を用意し、お客様に喜ばれるようにしたいと改めて再認識しました。



柵津煎餅十二景巡り及び史跡案内について

教育文化部会 部長 野口賢吉

毎年柵津小学校学習支援を二年生対象で行っています。時間的な制約もあり、小学校に近い場所を中心に案内したり、柵津煎餅焼の煎餅焼き体験指導も毎年小学校で行っております。児童からは我々が考えられないようなす

一方、柵津地域づくりの会の柵津地区案内養成委員等による史跡案内の内容をより深めるために、石川好一先生を講師とする案内人対象の歴史学習も二回行っており、先生の講座を聞いて、柵津地区にはまだ学ぶべきことが数多くあることを実感しました。七月には求女川源流を訪ねました。源泉はこんこんと多量の湧水が流れ出ていて、その水流が柵津地区に及ぼす大きな力を感じました。これからも史跡等を後世に伝授できるように切磋琢磨し、記録等の保存も含め考えたいと思います。併せて柵津地区の皆さんからのご要望、ご意見あれば柵津公民館へお寄せください。